風紋

2015 No.516（10月号）

第五十期を迎えるにあたり

代表取締役　増田清人

元会長　増田義郎
（享年 八十八歳）

先日は、父であります元会長増田義郎の葬儀ならびに告別式には多数のご会葬をいただき心より感謝申し上げます。父は、法人組織に改める前から、およそ四十年間にわたり株式会社増田組の大黒柱として増田組の基盤を築いていただきました。その功績は計り知れないものがあります。故人への感謝はもちろんですがこれまで父をお支えくださいました関係各位のご厚誼に、あらためまして御礼申し上げます。ありがとうございました。

父は、仕事一筋、誠実、堅実に経営を行ってきました。その実績から数多くの役職を務め、増田組の信用も築き上げました。私たち後進はその信用を汚すことの無いよう、従業員ともども一層の努力をしていく覚悟でありますので今後ともご指導くださいますようお願いします。

さて、今期の単年度目標ですが、今期は法人化から五十期を迎えます。昭和四十二年一月に法人化し五十年目の節目の年となります。また昨年作成した中期経営計画（三か年）の二年目を迎えます。一期目の目標未達成部分が今期は最大の目標として努力していくことを単年度目標といたしました。また、継続的目標に掲げた若手人材の確保、あるいは優秀な協力業者による施工体制の充実を掲げ、少数精鋭化を図る努力をお願いしたいと思います。当社が永続的に存続するためにはこの二点は絶対的に日々努力していかなければならないと考えています。

安全についても昨年は労働災害、交通災害ともゼロ目標を達成できました。企業にとって災害ゼロは最も配慮しなければならないことで、今期も災害発生抑止の継続的な活動に努力していただきたいと思います。

次に掲げる目標は「MC運動」の実践であります。毎年掲げている目標ですが、各部門が目標を定め、前期より明らかに今期は成長したことが確認できる努力をお願いいたします。

今期の単年度目標のスローガンに『継続的な組織体制を構築し、他社との差別化を図る』とし、各部門が同一の目標に向けて連携し成果をあげていただきたいと思います。

ホームページアドレス
http://www.masudagumi1912.co.jp
カタログパーク　http://www.hamaoka.or.jp/masuda.html

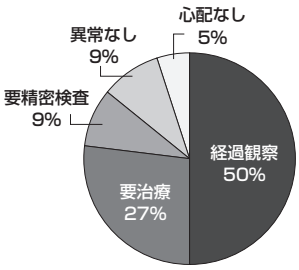
全国労働衛生週間

10/1～7

スローガン

職場発！　心と体の健康チェック
はじまる　広がる　健康職場

月　日	曜日	行　事　内　容	時　間	備　考
10月1日	木	防災訓練	午前	
10月2日	金	普通救命講習	午後	7名
10月3日	土	社内安全パトロール 環境整備	午前 午後	
10月4日	日	休　日		
10月5日	月	管理車両点検	7：15～	
10月6日	火	場内教習 （浜岡自動車学校）	13：20～	7名
10月7日	水	反省の日		



健康診断結果

健康診断結果

7月の健康診断結果が右記の円グラフです。

異常のあった中で多かったのが脂質代謝です。適度な運動と食事に気をつけましょう。また、今回の検診で異常が認められ方は、このまま放置せず病院を受診しましょう。

メンタルヘルス対策について

労働安全衛生法の改正では、労働者の心理的な負担の程度を把握するための医師、保健師による検査（ストレスチェック）の実施が従業員50人以上の事業所に義務付けられます。

平成27年12月1日から施行。（従業員50人未満の事業所については当分の間努力義務）

第十三回 親子現場見学会

将来を担う子供達に土木技術のすばらしさを肌で感じていただこうと「第十三回親子現場見学会」が一般社団法人袋井建設業協会と一般社団法人静岡県土木施工管理技士会袋井地区が共催で八月二十一日に実施されましたので妻と長男、長男の友達を誘い二組で参加してきました。

今回は浜松市天竜区佐久間町浦川地区で建設中の三遠南信自動車道を見学しました。見学先では、㈱大林組さんがトンネル建設工事、鹿島建設㈱さんが橋桁の建設工事、須山建設㈱さんが連絡路の建設工事を施工されていました。国土交通省の方から三遠南信自動車道の役目や期待される整備効果（交流、命、まもり）などの説明を受け、その後各業者から工事の内容説明受け、工事現場の見学をさせていただきました。トンネル建設工事では、標準のトンネルの仕上りで二・八倍と国内屈指の超大断面のトンネルを施工されていました。橋桁建設工事では、「カンチレバー工法（橋脚から、やじろべえのように左右のバランスをとりながら数メートルずつブロック分けして橋桁を張り出していく工法）」で施工されていました。連絡路の建設工事は見学することが出来ませんでしたが、盛土に使用する軽量盛土材（発砲スチロールブロック）を見ることが出来ました。工事現場見学後、佐久間町浦川にある「おかめ」で昼食（弁当）をとり、フルーツパーク浜松へ自由散策をしました。

普段一般の方では見ることの出来ない、大きな工事現場を見学することが出来、大変貴重な体験をさせることが出来たと思います。この見学会を通じ、子供達が建設業の大切さや役割などを少しでも理解していただけたらよかったと思います。（Y・T）

“Coragem que ter sonho.”

（夢を持つ勇気を。）

久道 翔太

記録的に暑かった夏が終わり、朝晩は涼しいを通り越して少し肌寒く感じるようになりいよいよ秋になってきたなと実感できます。私共のソーニョFCも充実した夏休み期間を経てここから秋の公式戦シーズンが始まります。ここまでの積み重ねの成果と今後へ向けた可能性を感じられるような試合をしていきたいと思います。今回はそんな公式戦についてお話しさせて頂きます。

「ゲームは最大の師なり」

秋から冬にかけて日本のサッカー界（小学生～高校生までの、いわゆる育成と呼ばれる年代）では大きな公式戦が多く入ってきます。一番代表的なものはお正月に全国大会が行われる全国高校選手権ですが、各年代大切な公式戦が続く、選手にとっても指導者にとってもそして保護者の方々にとっても力の入る時期でもあります。

私共のクラブでも、U-13（中学一年生）は一年生大会西部予選、U-14（中学二年生）はホンダカップと県新人戦と公式戦が続いて入ってきます。各クラブによってもその公式戦の捉え方は様々ですが、ソーニョFCではクラブとして最大限の結果を目指すのは中学三年生になってからの二つの大会のみです。そこまでの公式戦は全て選手育成を念頭に置きその時のベストを尽くすというスタンスで取り組んでいます。できる限り多くの選手に公式戦の雰囲気、できればスタートから試合に出場する雰囲気を感じさせてあげたいと考えています。日頃から家族をはじめ多くの方のサポートを受けながら一生懸命練習を積み重ねているのは公式戦のピッチで輝く為です。だからこそ目先の結果だけでなく一人一人が良い経験を積み、その先へ今以上の意欲を持って取り組んでいけるように私たち指導者は工夫を凝らしていきます。

以前こんなことがありました。現中学二年生が一年生の頃、とある公式戦で一つ上の学年のチームと対戦しました。今までレギュラーを務めていた選手が体調不良で欠席したため、そこのポジションには今まであまり公式戦に出たことがない選手を期待を込めて使いました。緊張もあり序盤はミスばかり、相手は一つ上の学年ということもあり私も何度も途中で交代しようか考えました。しかし開き直ったのか彼の積極的なプレーからチームはリズムを作ります。先制されたものの、後半には彼のオーバーラップから同点ゴールが生まれ、その後逆転。一つ上の学年のチームに勝つという原動力になりました。

彼はその試合を境に明らかに自信をつけ、練習でも先頭に立ち、今ではチームに欠かせないレギュラー選手になりました。一つの勝利が、一つのプレーが、子ども達を大きく変えていくということを彼から学びました。今年も公式戦を通じてどのような成長が見られるか楽しみでなりません。

【ソーニョFC　JY第三期生二〇一六年度新中学一生募集中！】

ソーニョFCでは、中学生チームであるジュニアユース（JY）の第三期生として活動する来年度新中学一年生の選手募集を行っています。

来年度はJY始動三年目を迎える年であり、中学一年生から三年生までの三学年が揃うクラブにとって記念すべき年でもあります。

つきましては、第三期生となります新中学一年生（現小学六年生）を対象にしたクラブ説明会及び体験練習会を開催いたします。詳細はソーニョFCのホームページをご覧の上、お気軽にお問い合わせください。

http://sonhofc.net

つぶやき

私のサークルの事をつぶやいてみたいと思います。

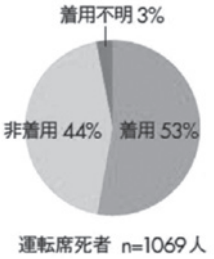
岡村　貴男

私は牧之原市でクルクルという名前のテニスサークルを運営しています。現在メンバー数は三十七名牧之原市で最大のサークルと自負しています。練習は毎週、火曜日と土曜日の夜七時三十分から九時まで行ってます。

サークル内の雰囲気はとてもよく、ニックネームで呼び合いながら和気あいあいと練習しています。実力はというと?.ですが…。他に年四回の部内戦、一回のボウリング大会、飲み会も数回行なってます。また各種大会にも参加したり、活動的に運営しています。そんなサークルも今年で十周年。我ながらよく続いたなあと思います。詳しくはHPを、牧之原市テニスサークルクルクルでヒットしますよ。

自動車の運転に気をつけよう

現在、静岡県は交通事故死者数が全国ワースト九位と非常に全国でも死者数が多い現状です。状態別では自動車事故が、約二十パーセントを占めています。その内、四割がシートベルトをしていなかったとのことです。後部座席も含めシートベルト完全着用で運転しましょう。また、高齢の方が亡くなるケースも多いですが、運転している側の人は、若い人も多いので初心に返って安全運転を心がけましょう。



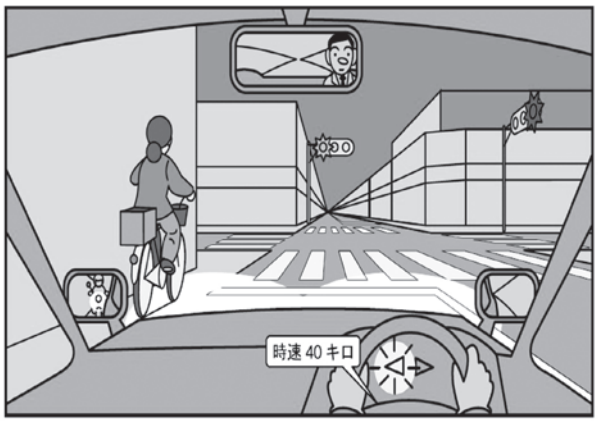
死亡事故時、運転席でのシートベルト着用率（H22）

危険予知トレーニングをしてみよう

道路を左折しようとしています。下の絵を見て、

どのような危険が潜んでいるか、どのような運転をすればよいか、

考えてみましょう。



●回答例

［主な危険要因の例］

・左のミラーに二輪車が映っており、このまま左折すると二輪車と接触する危険がある。

・前方の自転車が横断歩道を進行すると考えられるので、左折するときに衝突する危険がある。

［安全運転の例］

・交差点に接近したときはスピードを落とす。

・左折の合図を早めに出すとともに、左側に寄る前に必ず左後方から二輪車が接近していないかどうかを確認し、二輪車が接近しているときは先に行かせる。

現場督励

市立御前崎総合病院浄化槽建屋取壊し・擁壁改修工事の現場で社長以下安全委員による現場督励を実施しました。病院敷地内ということで、日中、多くの車が出入りしますので第三者に対する安全の徹底をお願いしました。工事が終わるまで無災害で頑張りましょう。

10月安全努力目標

年度安全標語《事故ゼロへ ヒューマンエラーを取り除き 今日も明日も安全第一》

全国労働衛生週間《10/1～10/7》

作業安全

・吊り作業時の合図は確実に

・高所での安全帯及び保護具の完全着用

交通安全

・夕暮れ時の早目の点灯

環境目標

・燃費の向上の為、無駄な走行をやめましょう

行事記録（8/27～9/26）

8/28 「金鶏の会」総会・掛川

㈱御前崎草木処理センター株主総会

シーテック浜岡協力会視野拡大研修・名古屋

8/30 総合防災訓練

菊川南陵高校出版記念パーティー・掛川

8/31、9/4 市道伐採作業

9/3 全国労働衛生週間説明会・掛川

御前崎市建設業組合役員会

9/4 県議会議員薮田宏之氏講演会・懇親会

9/10 中部電力㈱静岡支店土建安全協議会安全研修会・静岡

9/11 菊川地区安管協会定例役員会・菊川

掛川法人会税務講演会・掛川

マイナンバー制度実務対応セミナー・掛川

9/15 袋井建協広報委員会・袋井

9/16 就職フェア・浜松

御前崎みなと夏祭反省会

9/18 警察官友の会菊川支部懇親会・菊川

掛川法人会御前崎支部税務研修会

貯蓄福祉共済推進員会・商工会員増強委員会・支部長会

高校生採用試験

9/22 第二回菊川南陵高校ゴルフ大会・浜岡コース

9/25 内外情勢調査会中東遠支部懇談会・掛川

シーテック浜岡協力会緊急安全集会

行事予定（9/27～10/26）

9/28 御前崎市商工会理事会

10/1 土木積算実務講習会・静岡

10/1～10/7 全国労働衛生週間

誠熱創決

発行　増田組

TEL ○五三七ー八六ー三二四五

FAX ○五三七ー八六ー六六七五

Email masudagumi1@mail.wbs.ne.jp

URL http://www.masudagumi1912.co.jp